

無料 三芳町・富士見市・ふじみ野市
医療・介護・地域資源検索システム



医療機関
介護事業所を
検索！

「家の近くの医療機関を探したい」「介護の相談窓口を知りたい」など、医療や介護の情報がスマホやパソコンで検索できる「三芳町・富士見市・ふじみ野市医療・介護・地域資源検索システム」が公開されました。高齢者向けの通いの場やサロン、生活支援サービスなどの情報も検索できます。無料で閲覧・検索ができますので、ぜひご利用ください。

▼利用方法の例

- ▶介護に関する相談窓口を検索できます。
- ▶地図・住所からお住いの近くの医療機関・介護事業所・地域資源を検索できます。
- ▶医療機関や介護事業所の情報をサービスなどから検索できます。



無料 東入間医師会主催
市民公開講座



問 (一社) 東入間医師会 ☎ 263-5395

東入間医師会では、地域の皆さんに向けて、医療や健康増進に関する市民公開講座を開催します(予約不要)。

▶日時 **3/15(土) 14:00 ~ 16:30**
▶場所 コピスみよし
▶料金 無料

■内容

- 第1部 人と人のふれあい～心の時代～
講師：毒蝮 三太夫氏 (俳優・タレント)
- 第2部 ご存知ですか？アフレイルと眼科検診
講師：杏林大学医学部 杏林アイセンター教授 山田 昌和氏

第19回 市民公開講座 入場無料 予約不要

2025.3.15(土) 開演 14:00 ~

会場 三芳町文化会館「コピスみよし」
(埼玉県入間郡三芳町大字東入間1100番地1)

●司会 橋本 和也 理事
●開会ご挨拶 井上 浩志 会長
林 伊佐雄 三芳町長
●議長 橋本 光洋 副会長
●閉会の辞 石川 英 副会長

第1部 14:20 ~ 15:20
人と人のふれあい～心の時代～
毒蝮 三太夫氏 (俳優・タレント)

第2部 15:30 ~ 16:30
ご存知ですか？アフレイルと眼科検診
杏林大学医学部 杏林アイセンター教授 山田 昌和 先生

●共催：一般社団法人 東入間医師会 / 参天製薬株式会社
●後援：三芳町、富士見市、ふじみ野市
お問い合わせ：一般社団法人 東入間医師会 ☎049-264-9592

▼ 休日・夜間・小児時間外診療・救急病院

施設名	休日急患診療所	イムス富士見総合病院 (入院等が必要な救急小児)
所在地	☎ 264-9592 (ふじみ野市駒林元町 3-1-20)	☎ 251-3060 (富士見市鶴馬 1967-1)
診療日	日曜・祝日・年末年始	月・木曜
診療時間	9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 16:00/19:00 ~ 21:00	月・木が平日▶ 18:00 ~ 翌 8:00/ 月・木が祝日▶ 8:00 ~ 翌 8:00

▼ 救急病院

イムス三芳総合病院	ふじみの救急病院	三芳野病院
☎ 258-2323 (藤久保 974-3)	☎ 274-7666 (北永井 997-5)	☎ 259-3333 (北永井 890-6)

24時間体制で受付中 困ったときの医療機関案内 ▶ 埼玉県救急電話 ☎ # 7119 (IP 電話は 048-824-4199)
▶ 埼玉県 AI 救急相談 (チャット形式。右記二次元コードから)

24時間対応 県 AI 救急相談はここからアクセス



下記のイベント会場は全て中央図書館

申込みは中央図書館へ。

EVENT 3/25(火)~30(日) 図書館リサイクルまつり

図書館で不要になった本を無償譲渡します。

- ▶場所：中央図書館 視聴覚室
- ▶時間：10:00 ~ 17:45
- ※持ち帰りの袋などは各自ご持参ください。



EVENT 令和7年度 としょかん・くらぶ 会員募集開始！

読み聞かせとブックトークで本に親しみ、読む力をはぐくみます。

- ▶開催日：第4土曜日 (5・7・12月を除く) 第1回目は4/26(土)
- ▶時間・対象
 - ・10:10 ~ 11:00 新1・2年生
 - ・11:10 ~ 12:00 新3 ~ 6年生 (定員は各回30人)
- ▶申込み：3/22(土) 10:00 から、窓口で申し込み (電話では仮受付)。



令和6年 三芳町立図書館 ベストリーダー

【一般書トップ3】

順位	書名	著者	出版社	回数
1	魔女と過ごした七日間	東野圭吾	KADOKAWA	110
2	あなたが誰かを殺した	東野圭吾	講談社	108
3	汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社	107

【児童書トップ3】

順位	書名	著者	出版社	回数
1	だるまさんが	かがくいひろし さく	ブロンズ新社	132
2	いろいろバナナ	山岡ひかる 作	くもん出版	93
2	まるくておいしいよ	こにしえいこ さく	福音館書店	93
3	だるまさんと	かがくいひろし さく	ブロンズ新社	90

みよし 歴史 探訪

れきしとくらし 第三十六回 三富開拓地割遺跡 その②

前号では、三富新田の開拓で計画されていた水路について上富村地割図を基に紹介しました。今号では、三富開拓地割遺跡の発掘調査で発見された「溝跡」について紹介します。

現在のところ溝跡は、上富地区を通る県道56号線(さいたまふじみ野所沢線)に沿って、ケヤキ並木の地下から複数の地点で確認されています。溝の大きさとしては、上幅約1.1m、底面幅0.2 ~ 0.3m、深さ1.0 ~ 1.6mあります。確認された場所によって、幅や深さが多少異なりますが、多くの溝跡の断面の形は、V字状で確認されました。

溝跡とケヤキの樹齢

写真1の溝跡は、ケヤキのほぼ真下から確認されました。溝跡の土の堆積を見ると、溝跡を完全に埋め戻してからケヤキが植えられたことがわかりました。このケヤキがいつ頃植えられたかを調べるために、※年輪年代測定を行いました。その結果、1790年 ~ 1800年頃に植えられたことがわかりました。つまり、1790年より前に掘られた溝跡が、



写真1：ケヤキの根の真下にある溝跡

その後埋め戻されたことになりました。また1863年に製作された上富村地割図の詞書(説明文)には、「街道中筋」(現在の県道56号線)に沿って三富新田の開拓当時水路があったと書かれています。これらことから、発見された溝跡は、1694年に始まった三富新田開拓に伴う水路跡である可能性がありますが、1800年代にはすでに過去のものとなってしまっていたようです。

※年輪年代測定：樹木の年輪幅を調べて木の育った時代、製材された年代を推定する方法

文化財保護課 ☎ 258-6655